

本日の流れ

- ① 高校は単位制であり、中学までのように無条件で進級できるわけではない。
- ② 進級するための条件は、大きくわけて成績面と出席面の2つがある。
- ③ 進学コースと特進コースについて
- ④ テストの種類を紹介
- ⑤ 自分を知り、他者と共存し頭のいい人になろう

1

1

①単位制について

- ▶義務教育ではないので、学校が求めるものをクリアしていく必要がある。
- ▶1年間で必要な「単位」を修得することで、進級が認められる。単位修得には認定基準が定められている。

2

2

②進級条件（成績面 その1）

- ▶年間定期テストの受験回数が各科目実施回数の半分以上受験すること。
- ▶つまり1度高得点を取っても、未受験テスト回数が半分を超えれば、単位は認められない。

3

3

②進級条件（成績面 その2）

- ▶内部進学、特進、体育、高入生進学の各コースごとに各科目合格基準点を定め、その基準点をクリアすればその科目の単位が認定される。

★基準点とは・・・各コースの平均点の半分の点数

4

4

②進級条件（成績面 その3）

- ▶例 数学Ⅰ コース平均50点
⇒ 25点が合格基準点なので
25点以上ならクリア

★ 真面目に授業を受けて提出物等を期限厳守で行えば難しい基準ではない。

5

5

②進級条件（出席面 その1）

- ▶学年末までに所定の授業日数の**4分の1以上欠席**をしたら、出席日数不足により進級不可になる。

6

6

②進級条件（出席面 その2）

- ▶出席確認は各科目の授業ごとにも行う。
- ▶例：朝寝坊して3時間目から登校
⇒ 1・2時間目は欠席時間（欠時）となる
- ▶例：体調が優れず、1時間保健室で休む
⇒ その時間は欠時となる。

7

7

②進級条件（出席面 その3）

- ▶1年間の授業時数に対して
欠時が4分の1を超えると、
その科目の単位認定は認められない。

8

8

③ 進学コースと特進コースについて

- ▶学校生活の手引の7ページと8ページ参照

★1年から2年に進級する際に再度コース変更可

- ☆特進文系コース ⇒ 理科, 数学
- ☆特進理系コース ⇒ 2年次からの古典,
地歴公民
- ☆3年次に自由選択講座あり

9

9

原級留置とは・・・

- ▶成績面であっても出席面であっても単位未修得で失格となった場合
- ★**失格科目が4科目**または
失格科目の合計単位数が10単位以上
になると、進級はできない。

10

10

原級留置の具体例

- ▶例：「地理総合」「数学Ⅰ」「物理基礎」
「論理表現Ⅰ」の4科目が失格科目
⇒ **合計科目数により原級留置**
- 例：「言語文化」3単位, 「数学Ⅰ」3単位
「英語コミュニケーションⅠ」4単位
の3科目が失格科目
⇒ **合計単位数10により原級留置**

11

11

原級留置基準までいかないが失格科目がある場合は？

- ▶進級には不十分なので、年度内に追認定補習と試験を受験し、その単位を修得しなくてはならない。そのため補習・課題が別途課される。
- ▶**それでも認定されなければ、原級留置になります。**

12

12

④ テストの種類 その1

□定期テスト

⇒進級に必要な単位を修得するテストで、この結果で5段階評定が決まる。
(コースごとに基準点が異なる)

13

13

④ テストの種類 その2

□錬成テスト

⇒ 各学期初めに実施
「基礎学力到達度テスト」に向けた内容で全コース共通問題、この結果で**学年序列**を決定する！
(特待生や推薦枠校内選考に活用)

14

14

⑤ 生きていくために知っておくこと その1

※ 前向きな反省と感謝の力

⇒ **「ありがとうございます」
「申し訳ございません」
等言える人間になる**

15

15

⑤ 生きていくために知っておくこと その2

★ **自分を知ること**

⇒ できないことはできるようになると信じる
⇒ できないと感じているその中に可能性がある
⇒ できないことをやり続けることで可能性を広げる

16

16

⑤ 生きていくために知っておくこと その3

○ **頭のいい人とはどんな人？**

※映画「アウトレージ」からの考察

⇒ **感情的になることが
大きな後悔を生むことを
知っている人**

17

17

まとめ

- 進級条件について
- 進学コースと特進コースについて
- テストの種類について
- 自分を知り他者と共存できる頭のいい人になりましょう

18

18